

# 会議録要旨

(1) 会議の名称	第1回 芦原温泉駅周辺整備基本計画改定に伴うワーキング部会
(2) 開催日時	平成28年7月15日(金) 14:00～16:30
(3) 開催場所	あわら市役所 301 会議室
(4) 出席委員氏名	藤澤委員、岡永委員(代理)、矢崎委員(代理)、高橋(範)委員、奥村委員、津田委員、田端委員、川口委員、高橋(浩)委員、村上委員、山田委員(代理)、高木委員、細川委員、深水委員、北川委員、長谷川委員、小嶋委員(代理)、後藤委員、能美委員、杉本委員、松永委員
(5) 欠席委員氏名	なし
(6) 会議議題	部会設置について(要綱、名簿説明)、改定事項他
(7) 会議資料名称	第1回 芦原温泉駅周辺整備基本計画改定に伴うワーキング部会 芦原温泉駅周辺整備基本計画書(改定案)
(8) 会議の内容の要旨	<p>(1) 部会の設置について 事・芦原温泉駅周辺整備基本計画改定委員会設置要綱及び改定委員、ワーキング部会員の紹介説明</p> <p>(2) 部会長の選出について 事・藤澤委員が部会長、長谷川委員が副部会長に決定した</p> <p>(3) 委員会・ワーキング部会の役割について 事・現在の基本計画の説明、改定理由、改定委員会の役割、ワーキング部会の役割説明</p> <p>(4) あわら市地域ブランド戦略事業との調整について 事・H28年度あわら市では「地域ブランド戦略会議」を設置済、また、「ブランド専門部会」、「芦原温泉駅まちづくりデザイン部会」と2つの部会も設置済 事・今回の基本計画改定ワーキング部会との調整、整合、各々の仕事分担等について説明</p> <p>(5) 改定スケジュールについて 事・改定委員会の年間スケジュール及びワーキング部会の年間スケジュールについて説明、併せて、地域ブランド戦略会議、二つの専門部会、また、地元への情報提供・周知等について説明 事・新幹線駅舎のデザインコンセプトについては、年内に鉄道建設・運輸施設整備機構に対して提案</p> <p>(6) 現計画の概略について 事・現在の計画案について説明、西口交通広場、西口アクセス道路、金津本陣にぎわい広場、東口交通広場、東口アクセス道路、事業予定地、自由通路、新幹線駅舎、在来線駅舎等について説明 委・新幹線施設の駅舎壁面は駅舎デザインにも関係してくる 委・旭団地北側の市道は、改良計画はないのか 委・一時に集中する旅館の送迎バス、大型観光バスの待機スペースが必要である 委・駅東口は永平寺や勝山方面への玄関口になるため、観光バス等への対応が望まれる</p> <p>(7) 改定事項：地区の整備課題について 事・計画の目的・区域・内容、上位・関連計画、地区の現況特性、整備課題に関する改定事項について説明 委・外国人観光客に関する現状把握と、インバウンドを含めた観光に関する課題の追</p>

	<p>加が必要である</p> <p>委・aキューブの活用方策も議論の対象にした方が良い</p> <p>委・新幹線開業に伴いビジネス需要の拡大が予想されるため、宿泊機能の拡充も課題の一つである</p> <p>委・その際、来街者は日常的な機能を求めるため、地域住民の生活利便性の向上が重要となる</p> <p>(8)改定事項: 駅周辺の基本構想について</p> <p>事・駅周辺整備構想に関する改定事項について説明</p> <p>委・線路で分断される東西を連絡する通路で自転車通行空間の検討も必要である</p> <p>委・観光のための自転車利用も重要な視点である</p> <p>委・駅東口では駅と駐車場が離れているため、動線のあり方が重要である</p> <p>委・駅周辺の景観デザインはまちを印象付ける重要な検討課題であり、デザイン部会との調整が重要である</p> <p>委・デザイン部会の検討成果と整合を図りながら、新幹線駅舎のデザインコンセプトを検討する必要がある</p> <p>委・駅、駐車場、二次交通、商店街等を結ぶ動線計画が必要である</p> <p>事・次回はデザイン部会との合同会議を予定</p>
(9)その他	<p>あわら市地域ブランド戦略事業と共同で行う「あわらの未来づくりアンケート」の調査票を配布</p>